

2024年5月15日

各位

会社名 株式会社fonfun
代表者名 代表取締役社長 水口 翼
(コード: 2323、スタンダード市場)
問合せ先 取締役 兼 コーポレート
ソリューショングループ長 八田 修三
(TEL. 03-5365-1511)

業績予想と実績値との差異並びに
特別損失の計上及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2023年11月13日に公表いたしました業績予想と本日公表いたしました実績値において差異が生じました。また、特別損失の計上及び繰延税金資産の計上をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期業績予想数値と実績値との差異並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の計上について

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり純利益
前回発表予想(A)	670	61	79	122	円 銭 38.39
実績値(B)	699	74	92	68	20.43
増減額(B-A)	29	13	13	△53	—
増減率(%)	4.4%	22.3%	16.6%	△44.1%	—
(ご参考) 前期連結実績 (2023年3月期通期)	638	43	42	40	12.00

【業績予想と実績値との差異の理由について】

2024年3月期の業績予想について、2023年11月13日に「業績予想の修正のお知らせ」にて公表しましたとおり、SMS事業における競争激化、受託ソフトウェア開発事業における品質面も含めた見直しによる収益性の低下等より、下方修正しておりました。当第4四半期において、SMS大量配信案件の受注や受託ソフトウェア開発の順調な進捗により、売上高・営業利益・経常利益は、修正後の業績予想を上回ることができました。

・特別損失の計上について

しかしながら、2022年11月に譲り受けたSMS送信事業の重要顧客が、来期以降は当社からのSMS送信を大幅に控える方針であることが判明し、譲り受けたSMS送信事業の資産価値が毀損していると判断したことから、91百万円の減損損失を計上するに至りました。この結果、税引前当期純利益が40百万円とな

りました。

・繰延税金資産の計上について

また、2024年3月期及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2024年3月期において、繰延税金資産 27百万円を計上することとしました。これにより、2024年3月期において、法人税等調整額（△は利益）を△27百万円計上いたしました。この結果、当期純利益は前期実績を上回る68百万円となっております。

なお、従前からのSMS送信事業は、上述のとおり大量配信案件を受注しているなど、順調に推移しており、今回の減損損失を挽回すべく、今後も引き続き、業績向上を目指してまいります。

以上